

2010年8月27日

かんたん 3D ムービー作成ツール 『iClone4』発売のお知らせ

株式会社イーフロンティア(本社:東京都新宿区、代表取締役:安藤 健一)は、だれもが簡単に 3D ムービーを作成できる Reallusion 社のソフトウェア、『iClone4 Standard』および上位グレード『iClone4 PRO』を 2010 年 10 月 1 日(金)に発売いたします。



iClone4 Standard



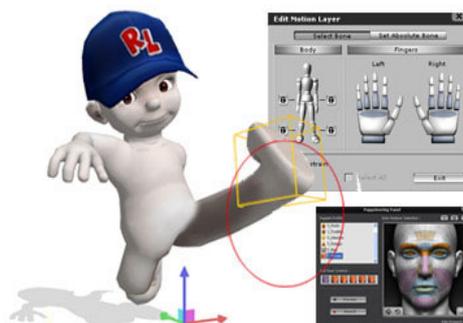
iClone4 PRO

※パッケージは制作中のものに変更される場合があります。

●『iClone』とは

iClone は、3DCG 制作が初めての方でも簡単に 3D ムービーが作成できるソフトウェアです。ドラッグアンドドロップで舞台を用意し、キャラクターをカスタマイズして動きをつけ、エフェクト、カメラ、ライトを設定するだけで、簡単に短時間で 3D ムービーが作成できます。iClone は、CG 制作、実写と CG の合成などの映像制作に使われています。

iClone4 では、3D 表示が可能なテレビやパソコンにも対応した 3D 立体視出力、イメージベースライティングを利用したリアルな照明効果、雨粒などの自然な動きを実現するソフトパーティクル、ビデオノーマルマップを利用したリアルな水面、強化された視覚効果などの機能が追加され、より高品質な 3D ムービーを作成できるようになりました。



上位グレードの iClone4 PRO には、キャラクターの表情の詳細な編集をリアルタイムで行えるパペット操作機能、詳細なタイムライン編集など、高度な機能が用意されています。

Reallusion 社 CEO Charles Chen 氏からのメッセージ

iClone は、アメリカおよびヨーロッパで幅広く用いられています。3DCG 作成ツールだけでなく、2D の動画と 3D コンポーネントの結合を容易にする iClone を、より多くの日本のユーザー様にも体験していただきたいです。このたびイーフロンティア社より iClone4 が国内発売されることをたいへんうれしく思っております。

iClone4 の特長

●効率的な制作環境

iClone 内のライブラリや Windows のフォルダからドラッグアンドドロップでアイテムを配置して、素早く望み通りのシーンが作成できます。シーンのプレビュー上でオブジェクトの回転、移動、サイズ変更を行える 3D マニピュレータ、素早くコマンドリストにアクセスできる右クリックメニューを使い、効率よくオブジェクトやアニメーションの編集が行えます。



iClone には、キーフレームを使って正確なアニメーション編集を行うエディターモードと、リアルタイムにキャラクターを操作できるディレクターモードがあり、モードを即座に切り替えながら制作が行えます。ディレクターモードでは、ゲームのようにキーボードでリアルタイムにキャラクターやオブジェクトを動かすこともできます。

●豊富なコンテンツ

iClone4 には、新しい男女の G3 キャラクターのディランとジャナ、頭部にボーンを組み込んだ老年男性キャラクターのベニー、カートゥーンスタイルの少年キャラクター、ジミー・トゥーンが追加され、8 体の人間型キャラクターのほか、ロボット型のザック、クリーチャー、馬などがあらかじめ用意されています。ディランとジャナには、スキンレイヤーとクロスレイヤーをもったクローンクロスキャラクターが用意され、お好きな画像編集アプリケーションを使って自分で衣服をデザインすることができます。



キャラクターは、体形や顔を編集し、髪や衣服、アクセサリを変更してカスタマイズすることができます。顔写真や画像を取り込み、iClone に搭載されているエディターで顔のテクスチャを編集することも可能です。

iClone には、キャラクターのアニメーション設定やシーン構築に使用する地形や植物、水面、空、小道具なども豊富に付属しているので、インストールしてすぐに映像の製作に取りかかれます。Reallusion 社が運営する iClone Backstage にアクセスすれば、さらに多くの有料・無料のコンテンツを入手することが可能です。

近日発売予定の 3DXchange を経由すれば、イーフロントシアの統合 3D ソフトウェア『Shade』で作成した OBJ 形式の 3D モデルや Google 3D ギャラリーの豊富な建築物なども iClone で利用できます。iClone4 には 3DXchange 体験版が付属します。

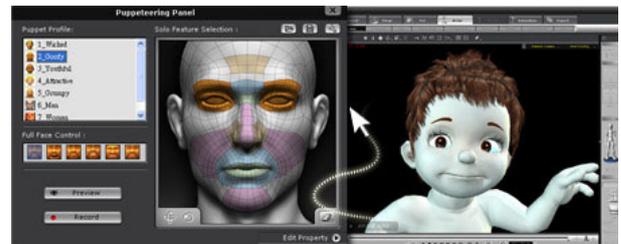
●簡単にアニメーションを作成

iClone4 には、ジェスチャーや日常の動作からダンスまで豊富なモーションデータがそろっています。用意されたモーションを適用すれば、その場でキャラクターが生き生きと動き出します。カスタムモーションの作成や適用したモーションの編集を行えば、キャラクターに思い通りのポーズをつけて、自由自在に動かすことができます。iClone は、髪や衣服の揺れなど、キャラクターアニメーションに必要な自然な動きをシミュレートします。また、パーティクルや HDR ビデオエフェクトなどの視覚効果を使って、素晴らしい映像作品を作ることができます。



iClone4 ではパスアニメーション機能が強化されました。パスは、キャラクターのほか 3D オブジェクトやカメラやライトなど、どんなアイテムでもリンクでき、大量のキーフレームを作成しなくても、自然でなめらかな動きが作成できます。作成したパスを地形に「投影」すると、パスが地形に沿って曲がり、簡単に自然な動きが作成できます。パスを編集して、スピードや向きも自在に変更することができます。

iClone4 PRO では、顔の各部分をマウスなどの入力装置でリアルタイムに動かして記録できるパペット操作機能や、タイムラインエディタを使った精密なアニメーション編集、トランジションカーブなど、さらに高度なアニメーション機能が備えられています。



●映像を 3D 立体視ムービーに保存



作成したムービーは、さまざまなフォーマットの動画として保存することができます。PC の画面表示や DVD、HD などの標準サイズのほか、任意のサイズの動画を AVI、RM、WMV、MP4、Flash のフォーマットでエクスポート可能です。

iClone4 では、さまざまな形式で 3D 立体視のムービーを作成することができます。コンバージェンス距離を設定し、アナグリフ、サイドバイサイド、トップアンドボトム、デュアルストリーム の 4 種類の方式で保存できます。対応デバイスで再生すれば、キャラクターやオブジェクトが飛び出してくる臨場感のある映像が楽しめます。

動作環境

対応 OS	Windows 7 / Vista / XP(Service Pack 2)各日本語版・32bit/64bit(32bit 版として動作します)
CPU	2GHz の Pentium4 プロセッサ以上(デュアルコア以上を推奨)
メモリ	1GB 以上(2GB 以上を推奨)
ハードディスク	2GB 以上の空き領域

モニタ	1024 × 768 ピクセル以上の解像度、TrueColor(32ビット)の色深度
その他	<ul style="list-style-type: none"> • DirectX 9.0c および Shader Model 3.0 に対応したグラフィックカード (NVIDIA GeForce 8 以上あるいは ATI HD 3000 シリーズ以上、Pixel Shader 3.0 互換を推奨) • 512MB 以上のビデオメモリ • DVD-ROM を読めるドライブ (インストールに必要) • インターネット接続 (オンライン認証、ユーザー登録、コンテンツやアップデートのダウンロードのため) • 3 ボタンマウスを推奨 • DirectX 9 および WMEncoder 9 (WMV エクスポートのため) • 立体視対応の表示機器および再生機器 (立体視コンテンツを見る場合)

※動作環境はいずれも開発中のものであり、予告なく変更されることがあります。

製品一覧

名称	iClone4 Standard	iClone4 Standard ダウンロード	iClone4 PRO	iClone4 PRO ダウンロード
JAN コード	4528992067260	4528992067277	4528992067246	4528992067253
商品コード	REIS40W111	REIS40W141	REIP40W111	REIP40W141
標準価格	9,800 円 (税込)	7,800 円 (税込)	19,800 円 (税込)	17,800 円 (税込)
発売予定日	2010 年 10 月 1 日 (金)			
プラットフォーム	Windows			
メディア	DVD-ROM	ダウンロード	DVD-ROM	ダウンロード

iClone4 © 2005-2010 Reallusion Inc. All rights reserved.

■関連製品 URL

iClone4 製品情報 <http://graphic.e-frontier.co.jp/iclone/4/>

<掲載用連絡先>

株式会社イーフロンティア
<http://www.e-frontier.co.jp/>

<プレスからのお問い合わせ>

株式会社イーフロンティア
 〒162-0806 東京都新宿区榎町 43-1 神楽坂ビル
 広報担当 橋本/中村
 広報用メール: pr@e-frontier.co.jp